

# 議会だより

第 158 号

令和元年 6 月



## 議会新体制スタート

4月21日に行われた乙部町長選挙・乙部町議会議員選挙後初の臨時会が5月10日に開催され、議会の構成が決まりました。

- 第1回定例会で審議して決まったこと …… P.2
- 一般質問 …… P.5
- 委員会の活動報告 …… P.7
- 議会の構成について …… P.9
- 議会のうごき …… P.10

# 第1回乙部町議会定例会



## 平成31年度各会計予算などを可決

### 第1回定例会

平成31年第1回乙部町議会定例会が3月6日に招集され、会期を9日間と決めました。今定例会は平成30年度一般会計補正予算などの提出案件が計28件あり、いずれも原案のとおり可決しました。また、平成31年度における町政所見並びに予算案編成の基本的方針が示され、3月13日閉会しました。

## 審議して決まったこと

### 補正予算

#### ■平成30年度乙部町一般会計補正予算(第6回)

歳入では、普通交付税の追加など、歳出では、公共施設等整備基金積立金の追加などを行い、歳入・歳出それぞれ854万2千1百円を追加し、総額を42億5504万1千円としました。

#### ■平成30年度乙部町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3回)

歳入では、前年度繰入金の追加など、歳出では、一般被保険者高額療養費の追加などを行い、歳入・歳出それぞれ6638万2千円を追加し、総額を5億7917万4千円としました。

#### ■平成30年度乙部町介護保険特別会計補正予算(第4回)

保険事業勘定の歳入では、国庫支出金の追加など、歳出では、保険給付費の追加などを行い、歳入・歳出それぞれ212万9千円を追加し、総額を5億7105万円としました。

介護サービス事業勘定では、歳入・歳出それぞれ4万円を追加し、総額を2億8405万1千円としました。

#### ■平成30年度乙部町公共下水道事業特別会計補正予算(第2回)

歳入では、一般会計繰入金金の減額など、歳出では、汚泥処理等委託料の減額などを行い、歳入・歳出それぞれ188万7

千円を減額し、総額を2億1166万2千円としました。

#### ■平成30年度乙部町漁業集落排水事業特別会計補正予算(第1回)

歳入では、一般会計繰入金金の減額など、歳出では、水酸化等改造資金貸付金の減額などを行い、歳入・歳出それぞれ74万7千円を減額し、総額を4503万8千円としました。

#### ■平成30年度乙部町国民健康保険病院事業会計補正予算(第3回)

収益的収入では、医業収益の減額、医業外収益では一般会計負担金の追加など、収益的支出では、医業費用において、給与費の減額などを行い、収

益的収入・支出それぞれ82万5千円を減額し、総額を4億6372万2千円としました。

資本的収入及び支出では、医療備品購入額の確定により企業債及び建設改良費の減額などを行ったものです。

## 条例の改正

■乙部町職員の勤務時間、休暇日等に関する条例の一部を改正する条例  
人事院規則が改正され、時間外勤務命令を行うことが定められたこと、地方公務員についても「均衡の原則」により一部を改正したものです。

■乙部町基金条例の一部を改正する条例  
減債基金の使用範囲を拡大する改正と、森林環境基金を新たに設置する改正を行ったものです。

■乙部町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例

災害弔慰金の支給等に関する法律の改正に伴い、貸付利率等は、保証人の有無を含め年3%以内で、町の政策判断により設定できることとなったことから、条例の一部を改正したものです。

■乙部町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例  
学校教育法の一部改正により、創設される専門職大学を放課後児童支援員の基礎資格に追加するため、条例の一部を改正したものです。

■乙部町指定地域密着型サービス事業者及び指定地域密着型介護予防サービス事業者の指定に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例  
「地域包括ケアシステムの強化のため介護保険法の一部を改正する法律の施行に伴う関係政令の整備及び経過措置に関する政令」及び「介護保険法

施行規則等の一部を改正する等の省令」が交付されたことに伴い、条例の一部を改正したものです。

■乙部町簡易水道事業に係る布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部を改正する条例  
学校教育法の一部改正により、新設される専門職大学の前期課程修了者を、短期大学の卒業者と同等に取り扱うための資格要件などの整理をし、改正したものです。

■乙部町奨学資金貸付条例の一部を改正する条例  
学校教育法の一部改正により、専門職大学及び専門職短期大学の制度が設けられたことから、専門職大学及び専門職短期大学を加えるなどの改正をしたものです。

■乙部町教育委員会教育長の選任

## 同意

平成31年3月31日をもって任期満了となる教育長に、再度、杉江英樹氏（緑町）を選任することに同意しました。

## その他

■乙部町宿泊体験施設「光林荘」に係る指定管理者の指定

■乙部町街なみ環境集会施設「プラザおとべ」に係る指定管理者の指定

乙部町公の施設に係る指定管理者の手続き等に関する条例に基づき、指定期間が満了となることから、指定管理者の指定を更新すべく、議決したものです。

■権利の放棄  
国営農地開発事業造成費受益者分担金の権利の放棄をしたものです。

■和解及び損害賠償の額の決定  
和解及び損害賠償の額を決定したものです。

## 議会提出案件

議会運営委員会の閉会中の継続調査の申し出があり、決定されました。

■議会運営委員会「調査事件」

- ①議会の運営に関する事項
- ②議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項
- ③議長の諮問等に関する事項

## 諸般の報告

第1回定例会において、会議に先立ち、議長から次の事項について報告がなされました。

- ・監査委員からの例月出納検査報告
- ・北海道町村等監査委員協議会第72回定例会での決議事項の報告
- ・議会運営委員会の閉会中の調査事件の報告



# 平成31年度 予算を可決

## 臨時会を開催

平成31年第2回臨時会は、2月12日に開催され、次の案件を審議し、いずれも原案のとおり可決しました。

### ■平成30年度乙部町一般会計補正予算（第5回）

歳出では、除雪業務委託料を追加し、その財源として、歳入では普通交付税を充当したもので、歳入・歳出それぞれ2000万円を追加し、総額を41億6962万円としました。

### ■北海道市町村総合事務組合規約の制定並びに廃止

新たに規約を制定し、現行規約を廃止したものです。

### ■乙部町監査委員の選任

議会から選出された監査委員が辞職したことに伴い、その後任として米坂貞男氏（旭岱）を選任

することに同意しました。

また、令和元年第3回臨時会が、5月10日に開催され、議会構成及び次の案件を審議し、いずれも原案のとおり可決しました。

なお、議会構成につきましては、9ページをご覧ください。

### ■乙部町監査委員の選任

平成31年4月30日をもって任期満了となる同委員に、再度、米坂貞男氏（旭岱）を選任することに同意しました。

## 閉会中の継続調査

### ■議会運営委員会

「調査事件」

- ①議会の運営に関する事項
- ②議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項
- ③議長の諮問等に関する事項

## 檜山管内議員研修会 開催される



2月6日、檜山町村議会議長会が主催する平成30年度檜山管内町村議会議員研修会が、せたな町民ふれあいプラザで開催されました。

研修会では、午前中は『我が国財政の現状と課題』と題し、北海道財政局 函館財務事務所長の石井克憲氏が講演し、平成31年度に伴う予算のポイントをご教示いただきました。

午後からは『地域活性化の着眼点』と題し、一般社団法人 日本経営協会参事の松本懿氏が講演し、地域づくりでの様々な事例を紹介しました。

出席した議員7名は、熱心に耳を傾けていました。

# 一般質問

第1回定例会で田中議員、安岡議員の2名から、「寺島町政の36年間を省みて」「教職員の多忙化について」の計2項目の質問がありました。

## 質問 1 寺島町政の36年間を省みて

田中義人 議員



月日の過ぎ去るのは早いものであります。ふるさとに想いも馳せ、若くして乙部町長に昭和58年5月に就任され、以来36年の月日が過ぎ去るうとしております。

就任当初は、町の財政事情も厳しく、また町議会も現在のような体制ではないことを先輩諸氏より口伝えに賜っているところであります。決して順風満帆の船出ではなかったものと推察致しております。

町長は就任以来「小さな役場・大きなサービス」を原点到に常民の目線に立脚した、町行政の推進に奔走された36年間で

あつたものと思えます。私も町議会議員として、町民みなさまの負託に応えるべき、議席を与えられて以来、町長の稀に見る先見性と洞察力を目の当たりにして参りました。

自主財源の乏しい中で、中長期的な財政動向を見極めつつ揺るぎない行財政の基盤の安定確立に努められ、一般会計をはじめとする各特別会計におかれましては均衡ある持続可能な行財政運営がなされていると確信を致しております。

また、寺島町長は、対外的にも檜山町村会会長・北海道町村会会長、さらには全国町村会筆頭副会

長を重任され、全道・全国にて乙部町を発信されましたことは、私たち議員をはじめ町民のみならずにとりまして郷土の誇りに思っているものと思えます。

今日まで施策を推進するに当たり、少子高齢化に伴う人口減少という課題に直面しつつも「豊かで住み良い町づくりを目指して」の基本姿勢をもとに地域の活性化と雇用の創出を図り、生活基盤整備をはじめ福祉・保健・医療・子育て支援や若者の定住化対策などなどの充実を図り、特に地域医療を確保するため、医療にかかる施設整備はもとより医師の確保と定着化を図るために、日夜努力を惜しまず、今日の医療体制を構築なされました

ことは、正に町長が掲げる安全安心して住み続けられる町づくり、そのものであると考えます。

省みますれば、昭和・平成の二世代にわたり町づくりの礎を築かれ、この度の退任に当たりましては、折しくも天皇の即位がなされる年であります。

元号の改正がなされ、正に新しい時代の夜明けとなる年でもあります。

町長のこれまで培ってこられました36年間を省みて、乙部の町が未来永劫に辿るべき道標は、いかに求められるのか町長の所見を伺います。

答弁者

寺島町長

田中議員のお話のとおり、今更ながらに月日の立つのが早いものと感じております。

私が、町政に携わることで、今日まで大変厳しい環境下の時代もありましたが、今日を迎え

ることができましたことは、議会始め多くの町民の皆さんのご支援、更には、その時代、時代の職員に恵まれたところであり、多くの関係者の皆様に心から感謝しております。

顧みると、お陰様で36年前の前祝田町長の時代において、特養、町民会館、公民館、町民体育館など懸案とされていた施設の整備もされておりましたので、私は、当時の懸案としては、農林漁業はもとより、生活環境基盤整備、福祉・医療・介護、教育文化等に重点を置いた施策の推進を注いでいかなければと考えていたところであります。

また、行財政の健全化にも、特に重点的に取り組んでまいりました。

幸いにも、国の経済も上向き時代に入り、補助制度や地方交付税もある程度確保され、国や道等多くの関係者のご配慮をいただき、懸案事業に取り組むことができたこと感謝しております。

特に、教育については、児童生徒の減少により、中学校の統廃合についても、将来的な観点から、地域の皆さんのご理解をいただき円滑に進めることができたところであります。

また、生活環境の整備として、乙部町にとっても大型事業であります公共下水道、漁業集落排水事業、道道乙部港線及び乙部・厚沢部線などにも取り組むことができたところであります。

更には、就労機会の確保についても、関係者のお力沿いをいただき、乙部出身者等のご協力もあつた中で、化粧品工場、新規の水産加工場、缶詰工場、災害物資加工工場、ミネラルウォーター、クラフトビール工場等の誘致に取り組んで参りました。これらは、議会始め町民のご支援ご協力のお陰であり、心から感謝しており、厚くお礼申し上げます。

これからの乙部町は、農漁業の振興はもとより、

就業が増え経済的にも安心して暮らせる町づくり、住んでいる方々が安心・安全で住んで良かったと乙部を誇りに思える町づくりを進めていくことが、最も大切なことと考えております。

そのためには、常に先を見据えた施策の推進はもとより、行財政の健全化が何より重要なことではないかと考えております。

新しい町政においても、町民本意の町政、議会と連携にした町政が大切なことと思っております。新体制での町行政、議会のもとで、乙部町が明日に向けてご発展されますことを心から祈念しております。

長い間、ありがとうございました。

## 質問

### 1 教職員の多忙化について

安岡美穂 議員



教育職は子どもの個性豊かな育ちを支える専門的で尊い仕事です。昨年末に公表された「2017年度公立学校教職員人事行政状況調査」によれば精神疾患で休職した公立学校の教員は5077人。その約4割が1年以上休職している。

等の対策・部活動の今後のあり方等について伺います。

## 答弁者

杉江教育長

政府の「過労死白書」(2018年度版)では教員の1日当りの平均勤務時間は11時間17分。働きすぎ防止のためには「教員の増員」が必要と78.5%が回答するなど、教職員の働き方改革は喫緊の課題となっている。

文部科学省が行った「教員勤務実態調査」の結果が、平成30年9月に公表されましたが、他の調査においても、多くの教員の時間外勤務が「過労死ライン」の「月80時間を超えている実態が明らかにになりました。

こうしたもとで、子どもの実情や保護者の願いに応じた柔軟で人間味ある教育が難しくなっているとも言われている。

このため、教員の長時間勤務の是正に向け、文部科学省や中央教育審議会の「学校における働き方改革特別部会」などで、様々な議論が行われてきたところであります。

全国的に問題視されていることを述べたが、学校教育における町内中学校の状況はいかがか。また、いじめ・不登校

これらの議論でも明らかにされましたが、学校が抱える課題はより複雑化・多様化し、長い慣習によって教員に求められ

る期待や役割は拡大してきます。

その結果、教員の長時間勤務という形となって表れ、全国の教育委員会、学校においては「学校現場の働き方改革」の実現に向けて早急な取組が求められているところです。

乙部町におきましても、教員の長時間勤務の改善は、児童生徒と向き合う時間の確保や学校現場での優秀な人材の確保という観点からも重要なものであることから、昨年6月に「学校現場における業務改善に向けた取組方針」を策定し、学校に提示してきました。

また、長時間労働の大きな要因となっている、部活動の在り方についても議論され、昨年、スポーツ庁・文化庁が「総合的なガイドライン」を策定しました。

北海道教育委員会では、本年1月に国のガイドラインを受けて「方針」を策定し、町教育委員会はこれに則り、「乙部町の設置する学校に係る部活動



の方針」を本年2月に策定したところであります。

乙部中学校では「部活動方針」を年度内に策定の予定であります。

今後、長時間勤務解消のための業務改善に向けて、勤務時間の管理システムの導入、業務の内訳の把握、業務軽減策の立案・実施、勤務時間への意識改革が必要と考えています。

さらには、長時間勤務の背景には、子どもの貧困や生徒指導なども深く関わっており、福祉部局や児童相談所など部局を超えた連携も必要と考えております。

そして、実際に業務軽減を図るためには、校長や教頭のマネジメント力が不可欠なことから、役割を十分果たせるよう教育委員会としても支援していくこととしています。

働き方改革には多様な要素が関係し、議論すべき事項が多岐にわたっておりますが、中央教育審議会から「学校における働き方改革に関する総合

的な方策について」の答申があり、また、文部科学省からは、公立学校の教師の勤務時間の上限に関する方針の策定を求められておりますので、速やかに策定したいと考えております。

次に、いじめ、不登校対策についてお答えします。

いじめ対策については、教師が日常的に児童生徒の様子を確認しているほか、年に2度のいじめ調査を実施しています。調査も「いやな思いをしたことがありますか。」「友達がいやな思いをしているのを見たり、聞いたりしたことがありますか。」という問いで、些細なことでも拾い上げようとするアンケートになっています。

昨年11月の調査結果は、いやな思いをしたことがあるとの回答が48名、見たり、聞いたことがあるとの回答は53名となっております。

児童生徒への聞き取り調査を行い、状況を把握し、「いじめ」となる事

案はないことを確認しております。

次に、不登校対策についてであります。不登校対策として、保護者と担任教員、スクールカウンセラーなどが相談を行っています。生徒とは家庭訪問での面談を通じて登校を促しているところです。

今後においても、不登校が発生しないよう、休みがちな児童生徒には家庭訪問のほか、学期の始まりや連休明けに不登校が始まることが多い実態から、十分注意を払うよう要請しているところであります。

不登校の発生要因は様々な要素が絡み合っており、特に、心の問題や家庭の事情により不登校となった場合は、その解決には困難さを伴い、学校だけでは対策は限られておりますが保護者や児童生徒との接点を切らすことなく丁寧な対応を行って参りたいと考えておりますので、ご理解をお願いいたします。

# 委員会の活動報告

## 総務民教常任委員会

### ■調査の経過

乙部町の将来を担う子供たち（保育園児）について、近年、多発している大雨や地震などの自然災害から身を守るための避難対策（特に冬期間）の実態を把握するため、平成31年2月8日町民課（保育園担当）関係職員等の出席を求め、資料及び現地での説明を受け調査した。

### ■調査の結果又は概要（意見） ・冬期間における保育園の避難対策について (現地調査)

保育園の年間避難訓練の実態について、保育園長から説明を受け、毎月、テーマ（火災・地震・津波等）を決めて、定期的避難訓練を実施していることを確認した。

平成30年度は、火災想定避難訓練7回、地震想定避難訓練4回、そして、防犯訓練を1回実施。

また、避難場所についても保育園前広場や乙部中学校校舎2階などへの避難を行っており、その所要時間をはじめ、幼児の移動時には、ベビーカーや大型ソリを利用した訓練を実施するなど、災害の種類や様々な場面を想定した避難訓練を行っている状況であり、更に、平成31年1月31日現在の保育園児は（0～5歳児）78名で、特に、0～2歳



つくし保育園の様子

## 産業建設常任委員会

### ■調査の経過

平成31年2月8日建設課及び教育委員会関係職員等の出席を求め、資料や現地で説明を受け調査した。

### ■調査の結果又は概要(意見)

①乙部小学校大規模改修工事の状況について

(現地調査)

乙部小学校大規模改修工事は、平成29年度から平成30年度の2か年計画で実施され、全体工事費は約4億8100万円である。

事業内容は、外壁・サッシ改修、一部内部改修などの建築工事をはじめ、一部照明LED化、音響設備、校内LAN設置など電気工事、そして外部給油設備及び暖房換気給湯設備改修などの機械工事並びに前庭舗装・遊具更新など外構工事を実施したもので、平成31年2月15日の工期となっている。



増築についての説明を受ける委員

児の園児数が28名に増えていることから、平成31年度中に保育園を増築する予定であることや増築棟から直接、乙部中学校校舎裏玄関への避難通路の整備についても、計画していることの説明を受けた。

今後も保育園児の安全確保のため、避難時間の短縮が期待できる増築棟の早期完成はもちろん、

道路(国道・町道)横断時の交通安全対策を意識した定期的な避難訓練の実施と、災害時の近隣企業・住民を巻き込んだ協力体制(ネットワーキング)の構築についても検討された。



開放的になった図書館の様子

今回、工事がほぼ完了したことから現地調査を行った結果、各教室や廊下は照明も明るく、男女のトイレも衛生的で、清潔感溢れるデザインとなっており、図書室やPC室も開放的に改修されていた。教室内も暖かさを感じ、調査当日は、この冬一番の寒気に見舞われたが、薄着で授業を受けていた児童もいた。

これからも、明るくきれいな環境で充実した小学校生活を過ごし、勉学に励んでほしいと期待する。

②富岡スキー場の整備状況について(現地調査)



ロープターの様子

富岡スキー場整備工事は、平成30年度の事業で実施。工事費は約2780万円、平成30年12月21日完成したところである。

事業内容は、ロープウェイ160mのリフト整備はじめ12基の照明器具のLED化と照明柱7本の更新となっている。

今季の富岡スキー場は、1月4日にオープン。冬休み期間中のスキー教室や「シバレふれあい富岡」のイベントなど多くの利用があり、管理体制も行き届いた中、残りのシーズンについて、大勢の町民や子供たちに楽しんで利用してほしいと期待している。

## 町政はあなたのために

### — 議会を傍聴しましょう —

- 町議会の定例会は年4回(3・6・9・12月)開催されます。
- 町の臨時会は、必要に応じて随時開催されます。

★★★ 次の定例会は、6月です ★★★





# 議 会 構 成 決 ま る

任期満了に伴う町議会議員選挙が4月21日に行われました。今期では11人が立候補し、激しい選挙戦が繰り広げられ、即日投票の結果、10人の当選者が決定しました。

また、5月10日の第3臨時会で、議長・副議長の選挙をはじめ、各常任委員会等の委員長や副委員長などが決定し、議会構成が決まりました。

副議長

議 長



明石 修二



田中 義人



阿部 一



工藤 智司



林 義秀



由利 慎司



倉持 篤



澤田 一幸



米坂 貞男



安岡 美穂

この委員会では、総務課、財政課、税務課、町民課、特別養護老人ホーム、保育園、国民健康保険病院及び教育委員会の所管に関する事項について調査をします。

- 委員長 田中 義人
- 副委員長 安岡 美穂
- 委員 工藤 智司
- 委員 由利 慎司

## 総務民教常任委員会

この委員会では、議会の運営に関する事、議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事、議会の諮問等に関する事、議会の諮問等に関する事、議会の諮問等に関する事としております。

- 委員長 阿部 一
- 副委員長 安岡 美穂
- 委員 田中 義人
- 委員 明石 修二
- 委員 米坂 貞男

## 議会運営委員会

## 榎山広域行政組合 議 会 議 員

- 工藤 智司
- 澤田 一幸

## 南部松山衛生処理 組 合 議 会 議 員

- 由利 慎司

## 議会選出監査委員

- 米坂 貞男

この委員会では、産業課、建設課、農業委員会の所管に関する事項について調査をします。

- 委員長 明石 修二
- 副委員長 米坂 貞男
- 委員 阿部 一
- 委員 澤田 一幸
- 委員 倉持 篤

## 産業建設常任委員会

# ご勇退

- ・大坂議長
- ・伊藤議員
- ・寺島議員

大坂裕康議長は、平成7年より、6期24年。伊藤鉄吉議員は、平成19年より、3期12年。また、寺島 努議員は、平成15年より、4期16年の永きにわたり、町議会議員として在任しておりました。

大坂議長は、在職期間中、副議長を経て、平成27年から平成31年までは議長を歴任されました。

伊藤議員は、在職期間中、南部松山衛生処理組合議会議員や議会運営委員長を歴任されました。

また、寺島議員は、在職期間中、議会選出監査委員を10年以上にわたり歴任されました。

長い間、大変お疲れ様でした。

## 議会のうごき

- H31. 2. 6 平成30年度檜山管内町村議会議員研修会（せたな町）
- H31. 2. 8 総務民教常任委員会（閉会中の継続調査）
- H31. 2. 8 産業建設常任委員会（閉会中の継続調査）
- H31. 2. 12 平成31年第2回乙部町議会臨時会
- H31. 2. 25 北海道町村議会議長会70周年記念式典（札幌市）
- H31. 3. 1 総務民教常任協議会・委員会
- H31. 3. 1 産業建設常任協議会・委員会
- H31. 3. 4 議会運営委員会
- H31. 3. 6 平成31年第1回乙部町議会定例会  
～3.13
- H31. 3. 15 乙部町立乙部中学校卒業式
- H31. 3. 20 乙部町立乙部小学校卒業式
- H31. 4. 22 議員全員協議会
- R 1. 5. 10 令和元年第3回乙部町議会臨時会
- R 1. 5. 12 乙部町消防団春季消防総合演習
- R 1. 5. 16 檜山町村議会議長定例会（江差町）



議会の新体制がスタートすると同時に、議会だよりの編集委員も担当が代わりました。私たちが今後の議会だよりの作成に取り組んでいきますので、よろしくお願いいたします。

今後変わらず、議会の様子を「分かりやすく・読みやすく」をテーマに編集に努めてまいりますので、町民の皆さんのご意見・ご要望をお聞かせ下さい。

### 【議会だより編集委員】

- |       |      |
|-------|------|
| 委員 長  | 田中義人 |
| 副委員 長 | 明石修二 |
| 委員    | 安岡美穂 |
| 委員    | 米坂貞男 |